

活動名	川崎リサーチプロジェクト
-----	--------------

貢献・連携類型	1. 地域連携・協力
---------	------------

報告者	建築学科	学科	職位	准教授	氏名	泉山 壘威
-----	------	----	----	-----	----	-------

概要（実施したこと、進捗状況等）について記述してください。

川崎リサーチプロジェクトでは、「川崎新！アリーナシティ・プロジェクト」の建設予定地である「KANTOモータースクール川崎校」跡地を活用した期間限定の公園Kawasaki Spark（カワサキ スパーク）を対象に調査を実施した。本調査の目的は、Kawasaki Sparkにおける空間・時間・アクティビティの関係性を明らかにすることである。そこで、今後のアーバンスポーツやパブリックスペース活用の知見を得るための検証を行った。

具体的には、以下の3つの状況下で3つの状況下で、アクティビティ調査・カウント調査・アンケート調査・ボード調査を実施した：①平常時の平日（以下、平日調査）、②平常時の休日（以下、休日調査）、③Kawasaki Spark内で毎月実施のイベント日「TRY!DAY」（以下、TRY!DAY 調査）これにより、利用状況の違いや未活用空間での活動傾向を把握した。

今後の展望、本活動で得られた成果を記述してください。

本調査から、Kawasaki Sparkが多様なアクティビティを誘発し、利用者一人一人が自発的に空間を使いこなすきっかけを創出することで、川崎市民に親しまれる都市空間を実現していることが明らかになった。また、教習場跡地である独自の空間特性を活かし、アーバンスポーツの実施者だけでなくアーバンスポーツの観戦者を巻き込むことで属性を問わず人々が滞留・交流する場となり、エリア全体の回遊性が生まれていることが明らかになった。

Kawasaki Sparkでの活動は終了したものの、本プロジェクトでは各調査で得られた知見を基に、今後のアリーナ建設に向けたアーバンスポーツ及びパブリックスペース活用に関するニーズの検証を行う。

対象・相手先	株式会社ディー・エヌ・エー DeNA 株式会社オンデザインパートナーズ
--------	--

協定書・依頼の有無（具体的に記入）
依頼あり

実施日時	2025年8月22日～10月29日 13時～20時
------	------------------------------

場所	Kawasaki Spark 神奈川県川崎市川崎区駅前本町25 (KANTOモータースクール川崎校跡地)
----	--



本学からの参加者
建築学科：
泉山壘威准教授、都市計画研究室（泉山ゼミ）の学生・大学院生約12名

